

「要保護児童の一時保護に関する研究」

(全児童相談所用)

この調査票は一時保護所の有無に関わらず全国の児童相談所に平成17年度の状況についてお聞きします。

都道府県名 () 児童相談所名 ()

1 各所の概要

(1) 管轄人口 (万 千人)、(2) 一時保護所併設の有無 (① あり ② なし)

(3) 相談件数

相談種別	相談件数	うち一時保護所一時保護実人数	一時保護所一時保護のべ日数	うち委託一時保護実人数	委託一時保護のべ日数
養護相談		人	日	人	日
うち虐待		人	日	人	日
非行相談		人	日	人	日
その他相談		人	日	人	日

(4) 身柄付通告件数

ア 非行を理由とした身柄付通告の件数 (件、 人)

イ うち通告を受理しなかったもの (件、 人)

ウ うち受理をしたが一時保護を行わなかったもの (件、 人)

(5) (4) イ (身柄付通告を受理しなかった) があれば、その理由を教えてください。

① 児童相談所として一時保護の必要性はないと判断した

② 一時保護所の状況から、一時保護することが困難であった

③ その他 ()

(6) (4) ウ (身柄付通告を受理したが一時保護しなかった) があれば、その理由を教えてください。

① 児童相談所として一時保護の必要性はないと判断した

② 児童本人が一時保護に激しく抵抗した

③ 一時保護所の状況から、一時保護することが困難であった

④ その他 ()

(7) 虐待相談件数

相談種別	相談件数	うち一時保護所一時保護実人数	同のべ日数	うち委託一時保護実人数	同のべ日数
虐待相談		人	日	人	日
うち身体的		人	日	人	日
心理的		人	日	人	日
性的		人	日	人	日
不詳		人	日	人	日

(8) 4つの虐待が重複している場合、統計上・処遇上最優先されるのはどれですか

⑩ その他 ()

(4) ショートステイとの関係

ア 管内の市町村で、子育て短期支援事業の短期入所生活援助事業（ショートステイ）を児童養護施設等と契約しているのはどのくらいですか () 市町村中 () 市町村

イ 管轄内市町村がショートステイ事業をどの程度活用していますか

乳児院 () 件 () 人 (のべ 日)

児童養護施設 () 件 () 人 (のべ 日)

ウ 市町村から一時保護の要請があった場合、ショートステイ事業の検討を必ず行っていますか

- ① すべての市町村に検討を確認する
- ② 事業を行っている市町村だけ、確認を行う
- ③ 確認をしていない
- ④ その他 ()

エ ショートステイから一時保護に移行した事例がありましたか () 件、 () 人

(5) 他の一時保護所への委託

ア 同一都道府県（政令市）内の一時保護所に入所させる場合は、委託一時保護としていますか

- ① 委託とし、委託費を払う
- ② 委託であるが、委託費は払わない
- ③ 委託ではない
- ④ その他 ()

イ 他の都道府県（政令市）の一時保護所に入所させる場合は委託一時保護としていますか

- ① 委託とし、委託費を払う
- ② 委託であるが、委託費は払わない
- ③ 委託ではない
- ④ その他 ()

3 機能別一時保護

一時保護児の増加や長期化、特に被虐待児の増加に伴い、混合処遇の弊害が大きな問題になり、その対応策のひとつとして、都道府県内の一時保護所の機能別・年齢別活用や一時保護所内の相談種別・年齢別分離処遇（以下「機能別一時保護」という）が話題になっています。その点について意見を伺います。

(1) 機能別一時保護の必要性を感じますか

- ① 必要と思う、②必要と思うが現状で対応可能、③必要と思わない、④その他 ()

(2) どのような時に必要性を感じますか（複数回答可）

- ① いじめの多発・深刻化
- ② 子ども同士のトラブルの多発・深刻化
- ③ 保護児の増加
- ④ 非行児と被虐待児の混合
- ⑤ 幼児の増加
- ⑥ 男女の比率の偏り
- ⑦ 興奮・パニックの増加
- ⑧ 職員への反抗
- ⑨ 性的加害行為の恐れ
- ⑩ その他 ()

(3) 都道府県（政令市）内の一時保護所間で相談種別や年齢を分けて一時保護を行うことの必要性と可能性

- ① 機能別にする必要性はない
- ② 機能別の必要性も感じる場合もあるが、委託一時保護などで対応できている

- (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)、場面、方法 ()
- (4) このような心理的業務についての報告書は作成する。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (5) 保護所職員に対して子どもの行動分析結果などを説明する。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (6) 保護所職員に対して児童心理司の診断結果を解説する。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (7) 保護所職員に対して子どもの関わり方や問題行動の対処の仕方を助言する。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (8) 保護所職員に対してカウンセリングなどを行う。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (9) 保護所内の会議には参加する。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (10) 保護所の宿直・夜勤をする。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (11) 以下の直接処遇の業務についてどの程度するのがいいか。
- ア 掃除指導 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- イ 幼児の保育 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- ウ 風呂指導 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- エ 食事の準備等 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- オ 洗濯 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- カ 通院付き添い (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- キ 学習指導 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- ク 行事手伝い (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- ケ 日記指導 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- コ 入退所の付き添いや説明 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- サ その他 () (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (12) 保護所で心理関係の報告書以外の書類を作成する。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (13) 保護所に関する業務で本来児童心理司がすべきと思われる業務を肩代わりする。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (14) 児童心理司と保護所を結びつけるような連絡調整・情報提供をする。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (15) 児童心理司と役割分担・連携をとって子どものさまざまな処遇にあたる。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (16) 児童心理司と合同のカンファレンスや研修をする。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (17) 援助方針会議に参加する。

- (18) 児童福祉司と保護所を結びつけるような連絡調整をする。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (19) 児童福祉司と役割分担・連携をとって子どもの処遇にあたる。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (20) その他保護所職員の代表として児相業務に携わる。
 (① いつもする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (21) その他特徴的な業務があれば教えてください。内容 ()
- (22) 一時保護所の心理士の全業務を 100%とした時、上記の業務の理想はそれぞれ全体に対して何%になるのがいいと思いますか。()に数値を入れてください。
- ア 一時保護所内の心理的業務 (対子ども) () %
 *質問 (1) ~ (4) の業務
- イ 一時保護所内の心理的業務 (対職員) () %
 *質問 (5) ~ (8) の業務
- ウ 一時保護所内の一般的業務 () %
 *質問 (9) ~ (12) の業務
- エ 児童相談所の心理的業務 () %
 *質問 (13) ~ (16) の業務
- オ 児童相談所の一般的業務 () %
 *質問 (17) ~ (20) の業務
- カ その他 () () %
- (23) 保護所の心理士として本来の役割に関することで考えていることを自由に記述してください
- (24) 児童心理司と相違点と共通点に関することで考えていることを自由に記述してください
- (25) 保護所職員 (児童指導員や保育士) との相違点と共通点に関することで考えていることを自由に記述してください
- (26) 現状での不満点に関することで考えていることを自由に記述してください
- (27) 心理司としての業務に見合う時間と待遇に関することで考えていることを自由に記述してください
- (28) 一時保護所のあるべき姿に関することで考えていることを自由に記述してください

5 入所時の対応

(1) 以下のマニュアル (手順等を文書化したもの) があればその欄に○を記入してください

	入所時の対応	一時保護所での処遇
一般事例		
非行児童一般		
非行児の身柄付通告 (上記に含む場合も)		
被虐待児一般		
性虐待 (上記の含む場合も)		

(2) 担当児童福祉司の決め方は以下のどれですか。該当する番号を記入してください

- ア 一般養護児の場合 ()
イ 性虐待児の場合 ()
ウ 身柄付通告の非行児の場合 ()
①原則として相談種別担当 ② 原則として地区担当
③ 担当外でも同性職員 ④ とりあえず担当を決め、数日様子を見て正式に決定
⑤ その他 ()

(3) 平日昼間に、一時保護の必要性(児童相談所の方針)については主に誰が担当しますか。
該当する番号を記入してください

- ア 一般養護児の場合 ()
イ 性虐待児の場合 ()
ウ 身柄付通告の非行児の場合 ()
① 担当児童福祉司 ② 児童心理司 ③一時保護所の児童指導員や保育士
④ 管理職 ⑤ その他 ()

(4) 平日昼間に、一時保護所の説明(生活のオリエンテーション)は主に誰が担当しますか。
該当する番号を記入してください

- ア 一般養護児の場合 ()
イ 性虐待児の場合 ()
ウ 身柄付通告の非行児の場合 ()
① 担当児童福祉司 ② 児童心理司 ③一時保護所の児童指導員や保育士
④ 管理職 ⑤ その他 ()

(5) 時間外(夜間や休日)に、一時保護の必要性が生じた場合、子どもに対しての一時保護
の必要性の説明は、主に誰が担当しますか。該当する番号を記入してください

- ア 一般養護児の場合 ()
イ 性虐待児の場合 ()
ウ 身柄付通告の非行児の場合 ()
① 担当児童福祉司が登庁して ② 児童心理司が登庁して
③ 一時保護所の児童指導員や保育士が登庁して ④ 勤務している児童指導員や
保育士 ⑤ 管理職が登庁して
⑥ 勤務している宿直・舎監などの職員 ⑦ その他 ()

(6) 時間外(夜間や休日)に、必要性が生じた場合、一時保護所の説明(生活のオリエンテ
ーション)は主に誰が担当しますか。該当する番号を記入してください

- ア 一般養護児の場合 ()
イ 性虐待児の場合 ()
ウ 身柄付通告の非行児の場合 ()
① 担当児童福祉司が登庁して ② 児童心理司が登庁して
③ 一時保護所の児童指導員や保育士が登庁して ④ 勤務している児童指導員
や保育士 ⑤ 管理職が登庁して
⑥勤務している宿直舎監などの職員 ⑦ 誰もせず翌日等に担当者が出勤して行う
⑧ その他 ()

(7) (4) や (6) を原則としてどこで行いますか

- ① 相談室や面接室など児童福祉司が日常使う部屋
- ② 一時保護所の面接室や事務室
- ③ 一時保護所の居室や廊下など生活場面
- ④ 面接室から一時保護所への移動中
- ⑤ その他 ()

(8) 子ども本人に、保護所への入所の同意を得ますか。該当する番号を記入してください

- ア 一般養護児の場合 ()
- イ 性虐待児の場合 ()
- ウ 身柄付通告の非行児の場合 ()

- ① 必ず本人の同意を得る。
- ② 場合によっては同意が得られなくても入所させる
- ③ 本人の同意を確認することはほとんど無い
- ④ その他 ()

(9) 子ども本人が、かたくなに保護所入所を拒否した場合、原則としてどのような対応をしますか。該当する番号を記入してください (複数回答可)

- ア 一般養護児の場合 ()
- イ 性虐待児の場合 ()
- ウ 身柄付通告の非行児の場合 ()

- ① 入所に同意するまで説得、説明する
- ② 入所を拒否したままであっても、保護所に連れて行く
- ③ 保護者を呼び出した上で帰宅させる
- ④ 過去にこのようなケースはないので分からない
- ⑤ その他 ()

(10) 一時保護所の説明 (生活のオリエンテーション) をするとき、必ず行っているのはどれですか。該当する番号を () 内に記入してください (複数回答可)

- ア 一般養護児の場合 ()
- イ 性虐待の場合 ()
- ウ 身柄付通告の場合 ()

- ① 保護所内での日課や規則の説明
- ② 入所期間の長さの説明
- ③ 入所中の児童福祉司や児童心理士の役割の説明
- ④ 児童が持つ処遇に関する不安の解消
- ⑤ 子ども同士のつきあい方
- ⑥ 保護所では子どもの安全が保障されること
- ⑦ 保護所では暴言や暴力が禁止されていること
- ⑧ 警察からの通告理由の説明
- ⑨ 少年院との違いの説明 (児童相談所の考え方や仕組みなどの説明)
- ⑩ その他 ()

(11) (10) の中で一番重要だと思われるのはどれですか

- ア 一般養護児の場合 ()
- イ 性虐待児の場合 ()
- ウ 身柄付通告の非行児の場合 ()

(12) 入所オリエンテーションでは原則として保護者に同席を求めていますか。

- ア 一般養護児の場合 ()
- イ 性虐待児の場合 ()
- ウ 身柄付通告の非行児の場合 ()

- ① 必ず同席を求めている。
- ② 保護者の居住地が遠方などやむを得ない理由以外は保護者の同席を求めている
- ③ 必要に応じて保護者の同席を求める。例えば () の時
- ④ 保護者の同席は求めない
- ⑤ その他 ()

(13) 1つの事件で複数の非行児童が同時に身柄付通告された場合や、複数の警察署から非行児童が同日に身柄付通告された場合、どのように対応していますか。該当するものを記入してください

	現在の対応方法	理想的な対応方法
1つの事件で複数の非行児童の身柄付通告		
複数の警察署から同日に複数の非行児童の身柄付通告		

- ① 全員を同じ一時保護所で受け入れる。
- ② いくつかの保護所（一時保護委託を含む）に分散させる。
- ③ 平成17年度に事例がない。
- ④ その他 ()

(14) 夜間（時間外）に警察から身柄付通告の打診があった場合、警察に委託一時保護をするなどして、児童相談所として身柄付き通告を受け入れない時間はありますか。

- ① 夜は () 時 () 分まで。朝は () 時 () 分から受け入れる。
- ② 時間に関係なく受け入れる。
- ③ その他 ()

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

- ③ 10㎡未満 (部屋) ④ 15㎡未満 (部屋)
 ⑤ 20㎡未満 (部屋) ⑥ 20㎡以上 (部屋)
 ⑦ 個室はない

(7) 一時保護所の孤立度はどの程度ですか

- ①一時保護所職員と児童福祉司は、同じ部屋にいる
 ②一時保護所の事務室が、児童福祉司のいる部屋とつながっている
 ③一時保護所の様子が、児童福祉司のいる部屋から見える
 ④一時保護所の大声が、児童福祉司のいる部屋に聞こえる
 ⑤一時保護所が別棟になっていて児童福祉司のいる部屋からは様子が分からない
 ⑥一時保護所が別の階で、児童福祉司がいる部屋からは様子が分からない
 ⑦一時保護所が独立した敷地で、児童福祉司の事務所から離れている
 ⑧その他 ()

(8) 理想の孤立度はどの程度だと思いますか。(7) から選んでください
 ()

(9) 現状の居室数や建物の構造、職員体制などから1日当りの入所児童数は何人程度が適切
 (理想) と思われますか (人)

2 入所児童

(1) 平成17年度の入所児童数の実人数と、のべ在所日数はどのくらいですか

	養護	うち虐待	非行・ぐ犯	その他
就学前(0～5歳)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)
小学生(6～12歳)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)
中学生(13～15歳)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)
中卒以上(16歳以上)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)	人 (のべ 日)

(2) 一時保護児の内訳について

- ア 中卒無職児はいましたか (人、のべ 日)
 その子ども達の退所先はどこでしたか(複数回答可)
 ①自宅 (人) ②親類宅 (人) ③児童養護施設 (人)
 ④里親 (人) ⑤児童自立支援施設 (人) ⑥ 自立援助ホーム (人)
 ⑦ 住込み就労 (人) ⑧ その他 () (人)
- イ 不法在留者の子はいましたか (人、のべ 日)
 そのうち日本語を解さない(理解が乏しい)子どもはいましたか (人)
- ウ 性的加害行為を行った子どもはいましたか (人)
 その対応はどのように行いましたか(複数回答可)

- ① 普通通り ② できるだけ職員がそばにいる
 ③ 情緒障害児短期治療施設に委託 ④ 児童自立支援施設に委託
 ⑤ 幼児を児童養護施設等に委託 ⑥ その他 ()

エ ADHDやアスペルガー障害を疑われる子どもがいましたか () 人)
 そのうち施設入所等をした子どもはいましたか (複数回答可)

- ① 児童養護施設 () 人) ② 児童自立支援施設 () 人)
 ③ 知的障害児施設 () 人) ④ 情緒障害児短期治療施設 () 人)
 ⑤ 知的障害者施設 () 人) ⑥ 家庭裁判所送致 () 人)
 ⑦ その他 () () 人)

(3) 一時保護期間が2ヶ月を越えたこどもについて

ア いましたか () 人)

イ 2ヶ月を超える場合に、改めて延長の手続きを行いますか

- ① 援助方針会議で決定する
 ② 担当児童福祉司が延長の決済手続きをする
 ③ 担当者が延長を一時保護所に伝える
 ④ 何も手続きを行わない (自然延長)
 ⑤ その他 ()

ウ (3) アで「ある」場合に、その理由としてはどのようなものがありましたか (複数回答可)

- ① 児童福祉法第28条の審判申請 () 人)
 ② 入所予定施設が定員一杯で入れない () 人)
 ③ 家庭引取りが予定されている () 人)
 ④ その他 () () 人)

エ 一時保護の最長は何日間いましたか () 日)

その理由 ()

(4) 身柄付通告で入所がありましたか () 件、 () 人)

うち非行 () 件、 () 人)

うち虐待 () 件、 () 人)

(5) 一日の児童数が0人の日がありましたか () 日)

その時の職員体制は、どのようにされていますか

- ① 通常通り
 ② 通常通りだが、代休などの消化のため職員数は少ない
 ③ 職員数を少なく配置 (具体的に)
 ④ その他)

(6) 一時保護児が多すぎる、対応が困難などで、一時保護所職員以外の応援を半日以上にわたって求めた日がありましたか () 日)

その時の応援体制は、どのようでしたか (複数回答可)

- ① アルバイト等を雇用
 ② 担当児童福祉司に一時保護所に来てもらう
 ③ 担当児童心理司に一時保護所に来てもらう

泊	ま									
り		()	()	()	()	()	()	()	()	()

() 内は、うち正規で専任の職員数

非常勤、兼任職員などは、正規専任職員の時間数に換算して、ご記入ください

(例：平日日勤週 3 日であれば、 $3 \div 5 = 0,6$ となります)

(3) 一時保護業務上「負担感」「疲労感」を感じることはどのようなことですか(複数回答)

- ① 夜勤があつて疲れが取れない
- ② 休暇が取れない(代替が入らないので休めない)
- ③ 今までの公務員生活で全く違う業務である
- ④ 専門的な知識や技術がない
- ⑤ 子どもへの対応方法が分からない
- ⑥ 暴力的、反抗的な子どもに対して、恐怖心を持つ
- ⑦ 暴力的、反抗的な子どもに対して、どのように接していいか分からない
- ⑧ 人数が足りず、子どもに振り回されている
- ⑨ 子どもから深刻な話を聞いて、落ち込んでしまう
- ⑩ 家にいても仕事が気になって寝られない
- ⑪ 家族といる時に、知った子どもが周囲にいるのではないかと気になる
- ⑫ 十分な仕事できていないような気がする
- ⑬ 職員間で価値観が違い、指導方法がバラバラ
- ⑭ その他 ()
- ⑮ その他 ()

4 研 修

(1) 一時保護所への異動者に対して、どのような新任研修が行われていますか(複数回答可)

- ① 本庁や中央児童相談所が行う児童相談所職員の合同研修
- ② 同 一時保護所職員向け研修
- ③ 所属児童相談所が行う異動者への合同研修
- ④ 同 一時保護所転入職員向け研修
- ⑤ 同 一般研修への参加
- ⑥ 特になし
- ⑦ その他の研修 ()

(2) 新任研修以外にどのような研修(公費出張に限る)に参加させましたか(複数回答可)

- ① 本庁や中央児童相談所が行う児童相談所職員の合同研修
- ② 同 一時保護所職員向け研修
- ③ 職員研修所が行う一般職員向け研修
- ④ 所属児童相談所独自の児童相談所職員向け研修
- ⑤ 同 一時保護所職員向け研修
- ⑥ 厚生労働省主催の一時保護所職員研修(武蔵野学院)
- ⑦ 児童相談セミナー(長野)の分科会
- ⑧ 子ども虐待防止学会(札幌)の自主企画

- (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (11) 保護所職員に対して子どもの行動分析結果などを説明しますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (12) 保護所職員に対して児童心理司の診断結果を解説しますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (13) 保護所職員に対して子どもの関わり方や問題行動の対処の仕方を助言しますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (14) 保護所職員に対してカウンセリングなどを行ないますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (15) 保護所内の会議には参加しますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (16) 保護所の宿直・夜勤をしますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) 頻度 ()
- (17) 以下の直接処遇の業務についてどの程度するかお答え下さい。
- | | |
|---------------|-------------------------------|
| ア 掃除指導 | (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) |
| イ 幼児の保育 | (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) |
| ウ 風呂指導 | (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) |
| エ 食事の準備等 | (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) |
| オ 洗濯 | (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) |
| カ 通院付き添い | (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) |
| キ 学習指導 | (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) |
| ク 行事手伝い | (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) |
| ケ 日記指導 | (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) |
| コ 入退所の付き添いや説明 | (①よくする、②時々する、③まれにする、④しない) |
| サ その他 () | (① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) |
- (18) 保護所で心理関係の報告書以外の書類を作成しますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) 内容 ()
- (19) 保護所に関する業務で本来児童心理司がすべきと思われる業務を肩代わりしますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) 内容 ()
- (20) 児童心理司と保護所を結びつけるような連絡調整をしますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) 内容 ()
- (21) 児童心理司と役割分担・連携をとって子どもの処遇にあたりますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) 内容 ()
- (22) 児童心理司と合同のカンファレンスや研修をしていますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) 頻度 ()
- (23) 援助方針会議に参加しますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない)
- (24) 児童福祉司と保護所を結びつけるような連絡調整・情報提供をしますか。
(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) 内容 ()
- (25) 児童福祉司と役割分担・連携をとって子どものさまざまな処遇にあたりますか。

(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) 内容 ()
 (26) その他保護所職員の代表として児相業務に携わりますか。

(① よくする、② 時々する、③ まれにする、④ しない) 内容 ()
 (27) その他特徴的な業務があれば教えてください。 内容 ()

(28) あなたの今の保護所の全業務を100%とした時、上記の業務はそれぞれ全体に対して何%になるでしょうか。現状と理想の数値を入れてください。

	現 状 (%)	理 想 (%)
a. 一時保護所内の心理的業務 (対子ども) *質問 (7) ~ (10) の内容		
b. 一時保護所内の心理的業務 (対職員) *質問 (11) ~ (14) の内容		
c. 一時保護所内の一般的業務 *質問 (15) ~ (18) の内容		
d. 児童相談所の心理的業務 *質問 (19) ~ (22) の内容		
e. 児童相談所の一般的業務 *質問 (23) ~ (26) の内容		
f. その他		
合 計	1 0 0	1 0 0

(29) 一時保護所の理士として本来の役割に関することは何だと思えますか。自由にお書きください

(30) 児童心理司との相違点と共通点は何だと思えますか。自由にお書きください

(31) 児童指導員 (保護所職員) との相違点と共通点は何だと思えますか。自由にお書きください

(32) 現状での不満点があれば、自由にお書きください

(33) 心理司としての業務に見合う時間と待遇について、自由にお書きください

(34) 一時保護所のあるべき姿について、自由にお書きください

6 教育・学習保障

*この項目は、主に学習指導を担当している方がお答え下さい。なお複数いる場合は、一人が代表してご記入ください。

(1) 学習指通は平均して、一日何人の職員で行っていますか ()

(2) 学習室のあり方について、どの様にお考えですか

- ① 学習専用の部屋は1部屋、必要である
- ② 学習専用の部屋が年齢や性別毎に2部屋以上、必要である。
- ③ 学習専用でなく、学習以外の機能と兼用でも構わない
- ④ その他 ()

(3) 学習指導する職員について、貴保護所での配属の有無と、今後必要かどうか、○×でお答え下さい

	配属の有無	配属の必要性
常勤の学習指導員（教員の配置換え）		
常勤の学習指導員（福祉職、事務職などの職員）		
非常勤の学習指導員（教員退職者）		
非常勤の学習指導員（教員採用試験受験予定者）		
非常勤の学習指導員（その他）		
週に数時間だけ学習の時間を担当する現職の教員		
教員から配置換えした児童指導員・保育士		
現職の教員以外で小学校又は中学校の教員免許を持つ常勤の児童指導員・保育士		
小学校又は中学校の教員免許を持つ非常勤の児童指導員・保育士		

(4) 学習指導員に期待する職務は何ですか（複数回答可）

- ①保護所内での学習指導に専念すること ②学習指導と同時に生活指導にも参加すること
 ③在籍校と緊密な連絡を取ること ④子どもの学習プログラムを作成すること
 ⑤生活場面とは違う人間関係を形成すること ⑥ 褒めて子どもの自信を回復させること
 ⑦学習指導員がいないのでわからない ⑧ その他（ ）

(5) 平日の学習時間はどの程度必要だと思われますか（0分は「0」と記入してください）

小学生 午前（ ）分 午後（ ）分

中学生 午前（ ）分 午後（ ）分

(6) 学習の時間では、職員1人あたり何人の児童を担当していますか（ ）人

(7) 学習内容はどのように決定するのが望ましいと思いますか

- ①在籍校の授業進行に合わせる ② 在籍校担任の指示に従う
 ③ 児相で学力検査等を実施する ④ 子どもの様子を見て判断する
 ⑤ その他（ ）

(8) 小学生に学習させる教科として望ましいものはどれですか（複数回答可）

- ① 国語 ② 算数 ③ 理科 ④ 社会 ⑤ その他（ ）

(9) 中学生に学習させる教科として望ましいものはどれですか（複数回答可）

- ① 国語 ② 数学 ③ 理科 ④ 社会 ⑤ 英語 ⑥ その他（ ）

(10) 教材として備えたい、使用したい、充実させたいものはどれですか（複数回答可）

- ①市販の問題プリント ②児童相談所で用意する問題プリント ③ 学校の教科書
 ④ 児童相談所で用意するテキスト ⑤ 図書 ⑥ 辞書
 ⑦ 国語や社会など教科の資料（集） ⑧ 理科などの実験道具 ⑨ コンピューター
 ⑩ 文房具 ⑪ その他（ ）

(11) 一時保護所における学習の目的は何だと思えますか（複数回答可）

- ① 在籍校の学習進度に合わせた学力を維持すること
 ② これまでに躓いた学習内容を克服すること

- ③ 基礎学力をつけること
- ④ 分かる喜びを味わせること
- ⑤ 学習に対する自信をつけさせること
- ⑥ 集中して取り組むことの大切さを感じさせること
- ⑦ 落ち着いた時間を過ごさせること
- ⑧ 保護所での生活にメリハリをつけること
- ⑨ 児童指導員や保育士が児童を理解すること
- ⑩ その他 ()

(12) 学習の時間で使う教材に1年間でどのくらい出費していますか。また、希望としてはどのくらい必要でしょうか。

現状の金額 教材費 () 円、図書費 () 円

必要な金額 教材費 () 円、図書費 () 円

(13) 小中学生の学校への通学について望ましいあり方はどれでしょうか。(複数回答可)

- ① 通学させない
- ② 児童相談所の校区の学校に通わせる
- ③ 子どもの出身校に通わせる
- ④ 条件により通わせる (条件)
- ⑤ その他 ()

(14) 子どもの学力や学校の学習進度など、(場合によってはケースワーカーを通じて) 在籍校との情報交換について望ましいあり方はどれでしょうか。(複数回答可)

- ① 必ず実施する
- ② 必要に応じて行う
- ③ 実施しない
- ④ その他 ()

(15) 保護所に入所している間、学校での児童の扱いはどの様になっていますか(複数回答可)

- ① 出席扱い
- ② 欠席扱い
- ③ 出席を要しない日と見なす
- ④ その他 ()

(16) 上記(15)のうち、欠席扱いをしたことで何か問題は発生しましたか。()

(17) 中学卒業児(高校生を除く)に学習指導を行っていますか

- ① 参加を強制している
- ② 希望者だけ参加させる
- ③ 参加をさせない
- ④ その他 ()

(18) 学習の時間に、特に意識して取り組んでいることはありますか。()

(19) 入所児童の状態とは関係なく、学習の時間をスムーズに過ごせたことがありましたら、その要因を教えてください。()

(20) 学習の時間に対する希望や考えを教えてください ()

7 入所(児童の受け入れ)

(1) 新規入所に際して、職員の心情として一番近いと思われるのはどれですか。該当する番号を () 内に記入してください

- ア 一般養護児の場合 ()
- イ 性虐待児の場合 ()
- ウ 身柄付通告の非行児の場合 ()

- ① マニュアルがあり、それに沿って対応しているため不安はない
- ② マニュアルはあるが、様々な事情でそれどおりに実施できないため不安である
- ③ マニュアルはないが、習慣で対応が定式化されているため不安はない
- ④ マニュアルはないし、定式化された習慣もないのでそのつど不安である
- ⑤ その他（ ）

(2) 入所の際、身体や健康状態に関してチェックしているものはどれですか。該当する番号を（ ）内に記入してください（複数回答可）

- ア 一般養護児の場合（ ）
 - イ 性虐待児の場合（ ）
 - ウ 身柄付通告の非行児の場合（ ）
- ① 外傷
 - ② 発熱
 - ③ 栄養状態
 - ④ 不潔さ
 - ⑤ 表情や顔色
 - ⑥ 病気や服薬の確認
 - ⑦ その他（ ）

(3) 入所に際して、一時保護所で改めてオリエンテーションをしていますか。該当する番号を（ ）内に記入してください

- ア 一般養護児の場合（ ）
 - イ 性虐待児の場合（ ）
 - ウ 身柄付通告の非行児の場合（ ）
- ① しない
 - ② 児童福祉司等に確認し、すでに行われていけばしない
 - ③ 必ず行う
 - ④ その他（ ）

(4) 一時保護所の説明（生活のオリエンテーション）をするときに、必ず行っているのはどれですか。該当する番号を（ ）内に記入してください（複数回答可）

- ア 一般養護児の場合（ ）
 - イ 性虐待の場合（ ）
 - ウ 身柄付通告の非行児の場合（ ）
- ① 保護所内での日課や規則の説明
 - ② 入所期間の長さの説明
 - ③ 入所中の児童福祉司や児童心理士の役割の説明
 - ④ 児童が持つ処遇に関する不安の解消
 - ⑤ 子ども同士のつきあい方
 - ⑥ 保護所では子どもの安全が保障されること
 - ⑦ 保護所では暴言や暴力が禁止されていること
 - ⑧ 警察からの通告理由の説明
 - ⑨ 少年院との違いの説明（児童相談所の考え方や仕組みなどの説明）
 - ⑩ その他（ ）

(5) (4) の中で一番重要だと思われるのはどれですか

- ア 一般養護児の場合（ ）
- イ 性虐待の場合（ ）